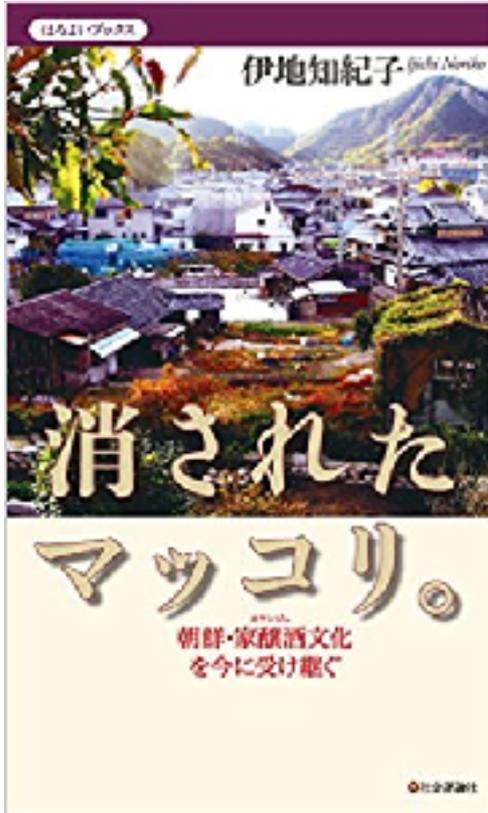


JOHA オーラルヒストリー実践ワークショップ「現地と作品を結ぶ」 著者ととも『消されたマッコリ。』の舞台を歩く



伊地知紀子さんの『消されたマッコリ。——朝鮮・家醸造酒文化を今に受け継ぐ』の舞台となった大阪・多奈川地域を、著者と歩きながら、オーラルヒストリー作品化の方法を学び、参加者で話し合います。

- ・内容：①著者の案内で地域歩き（地域の方の話を含む）、②著者のお話、③全員で話し合い
- ・主な立ち寄りポイント：岬町文化センター、正教寺、「トンクルトンネ」（朝鮮人が多い集落）、戦時中に掘られたトンネル跡、労務者収容所跡等。

*大きい荷物は岬町文化センターに置くことができます。

*2kmほど歩くので（坂道あり）、歩きやすい服装・靴で来てください。



トンクルトンネ（事件の現場）

日 時：2018年6月10日（日）13時集合

* 昼食を済ませて集合、雨天決行。

* 駅周辺には当日利用可能な飲食店・コンビニ等はありません。

場 所：大阪府泉南郡岬町多奈川地域

集合・解散は南海電鉄多奈川駅改札前

* 「新大阪」から約1時間半。特急サザンから「みさき公園」で乗り換えて3駅目＝終点。

講 師：伊地知紀子さん

大阪市立大学教員、専攻は朝鮮地域研究・生活世界の社会学・文化人類学。

☆事前に『消されたマッコリ。』（2015年、社会評論社刊、本体価格1800円）を読んできてください。初版が残り僅少とのこと、早目の入手がおすすめです。

参加費：JOHA会員500円（学生等も同額）、非会員1000円

対 象：オーラルヒストリーの作品化の方法や、本書のテーマに関心がある人20名程度

参加申込み・問い合わせはJOHA研究活動委員会（連絡先下記）へ。メール件名を「マッコリ」としてください。定員に達したら受付を終了します。

主催：日本オーラルヒストリー学会（JOHA）研究活動委員会

参加申込み・問合せ：johakenkatsu8@gmail.com